

基本情報



【年 齢】
41歳
【出身地】
石川県輪島市
【転出元】
三重県桑名市
【前 職】
アパレルブランド
スーパーバイザー
【活動時期】
R4.4～R7.3

協力隊に応募したきっかけ

輪島高校を卒業後輪島を離れ、いつかは故郷に貢献したい想いがずっとありましたが、自分を活かし輪島へ貢献する仕事が見つからずにいました。そんな際に輪島の10代が置かれる状況を知り、自分の子ども時代と比べて大きく変化していることに驚きと憂いを持ち、更にわじまティーンラボ構想に強く共感したことから協力隊に応募しました。前職では事業管理や人事に携わる機会が多く、10代の学校・生活環境にも興味があり、培った経験を活かせると思ったことも応募する要因となりました。

今後の抱負・任期後の目標

- ・復興フェーズにおいて子ども、若者が関わっていけるような環境づくりをしたい。復興後を担う今の10代が少しでも復興に関わることでまた輪島で過ごしたいと思ってもらえるように。
- ・地域の皆様から必要と認めてもらえるように、地域に根差した団体となるような活動をしていきたい。
- ・高校を卒業した生徒が、その後も輪島に関わり続けれる仕掛けを作っていきたい。

活動内容

●わじまティーンラボの運営

輪島市河井町にある10代の居場所“わじまティーンラボ” 地震前から子どもの居場所不足でしたが、地震後は更に自由に過ごせる場所がなくなりました。自分らしく自由に過ごせる環境を作ることで、ちょっとした悩みを聞いたり、やりたいことにチャレンジしたりなど、10代の応援をしています。



●奥能登ティーンフェスの開催

毎年7月に輪島市マリンタウンで開催する10代のためのイベント。実行委員会に高校生も参加し一緒に企画運営を行います。地域内外から出店を募ったり、みんなが盛り上がるアーティストによるステージイベントを開催。やりたいことを一緒に実現することを体験する企画として開催しています。



●地震後の子ども部屋開設

令和6年能登半島地震後の急性期に子どもの居場所が激減し、安心して発散する場所がなくなってしまったことを受け、認定NPO法人カタリバと連携して輪島高校に「みんなの子ども部屋」を開設。外部支援と学校や教育委員会との橋渡しや、地域住民の運営参加を繋ぐ活動も行いました。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス(個人)) a.koura@jikkurato.com

(電話番号(個人)) 090-6164-8909

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

(Instagram)

https://www.instagram.com/wajima.teen.lab?igsh=YnUzcjB1MXk4c3Vx&utm_source=qr